

別紙様式第1号（第4の1関係）

年度農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施計画書

番 号
年 月 日

所 管 局 長 等 殿

住 所
団 体 名
代表者氏名
印

年度において、下記のとおり農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業を実施したいので、農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施要領第4の1の規定により事業実施計画書を提出する。

記

1 課 題 名

2 事業の目的

（事業の背景、社会的・技術的問題点及びその対応策、事業の特徴等を概説すること。）

3 事業の内容

（1）研究開発課題

（2）基礎となる試験研究または理論の概要

（研究成果の提供等を受けた、試験及び研究に関する業務を行う独立行政法人名、研究室名、担当職員名及び研究成果の内容を具体的に記載すること。）

（3）事業の実施内容

（研究項目、材料、方法、内容、スケジュール等を具体的に記載すること。
この場合、研究成果の提供等を受けた、試験及び研究に関する業務を行う独立行政法人との関係が分かるよう具体的に記載すること。）

(4) 期待される成果

(この事業を実施することにより、どの程度の成果が期待されるか等について具体的に記載すること。この場合、解決を要する政策課題との関係、解決の見込み及びそれによる効果について具体的に記載すること。)

(注) 研究開発課題が細分化され、それぞれの研究開発課題により記載内容が異なる場合は、研究開発課題ごとに具体的に記載すること。

4 事業の実施

(1) 委員会の構成及び運営

(この事業における役割や構成員、開催時期等を具体的に記載すること。)

(2) 実施体制

ア 事業の実施場所

(2箇所以上に分かれるときは、すべて記載すること。)

イ 事業の規模

(どの程度の規模で行うのか、試作品をどれだけ製造するか等を具体的に記載すること。)

ウ 研究開発担当者の氏名及び略歴

(主任研究員、研究員等について記載すること。)

エ 事業の分担及び事業の日程

5 経費の配分

区 分	補助事業に 要する経費 円	負 担 区 分		備 考
		国庫補助金 円	自 己 資 金 円	
1 技術開発推進費 2 技術開発費 (1) 研究員費 (2) 施設・備品費 (3) 試験研究費				
計				

6 事業の完了予定年月日

7 収支予算

(1) 収入の部

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
1 国庫補助金 2 自己資金	円	円	円	円	
計					

(2) 支出の部

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
1 技術開発推進費 2 技術開発費 (1) 研究員費 (2) 施設・備品費 (3) 試験研究費	円	円	円	円	
計					

(注) 各費目の細目ごとに具体的に記載し、備考欄には経費積算の基礎等を記載すること。

(備考) 代表者氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

別紙様式第2号（第5の3の（3）関係）

年度農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業事前審査結果報告書

番 号

年 月 日

所管局長等 殿

住 所

団 体 名

代表者氏名

年度において、農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業の事前審査について、「農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施要領」第5の3の（3）の規定により事前審査結果報告書を提出する。

記

1 研究課題名

2 小課題又は中課題ごとの事前審査

会社名等	小課題又は中課題名	事前審査結果及び所見	
		結果	所 見

（事前審査項目を総合的に勘案し、A B C Dの4段階で事前審査を行う。3において同じ。）

3 全体の総合的な事前審査結果

結果	所 見

4 事前審査における基準

- A：課題は是非実施すべきである
- B：課題は実施した方がよい
- C：課題は実施しない方がよい
- D：課題は実施すべきでない

別紙様式第3号（第5の3の（3）関係）

年度農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業毎年度点検結果報告書

番 号
年 月 日

所管局長等 殿

住 所
団 体 名
代表者氏名

年度において、農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業の毎年度点検について、「農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施要領」第5の3の（3）の規定により毎年度点検結果報告書を提出する。

記

1 研究課題名

2 小課題又は中課題ごとの毎年度点検

会社名等	小課題又は中課題名	毎年度点検結果及び所見	
		結果	所 見

（毎年度点検項目を総合的に勘案し、A B C Dの4段階で毎年度点検を行う。
3において同じ。）

3 全体の総合的な毎年度点検結果

結果	所 見

4 毎年度点検における基準

A：課題は順調に進行している

B：課題はほぼ順調である

C：課題の計画を変更する必要がある

D：課題は中止すべきである

別紙様式第4号（第6の1関係）

年度農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業成果報告書

番 号
年 月 日

所 管 局 長 等 殿

住 所
団 体 名
代表者氏名
印

農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施要領第6の1の規定により、
下記のとおりその事業成果を報告する。

記

- 1 事業の要旨
- 2 事業の背景等
- 3 事業の実施場所
- 4 事業の実施体制
- 5 事業の実施方法
- 6 事業の実施結果
- 7 考 察
- 8 今後の問題点

- (備考) 1 研究開発課題が細分化され、それぞれの研究開発課題により記載内容
が異なる場合は、研究開発課題ごとに具体的に記載する。
- 2 試験及び研究に関する業務を行う独立行政法人との連携の方法、実用
化に当たっての問題点及び実用化の見込み・時期等について、研究成果
の提供等を受けた、試験及び研究に関する業務を行う独立行政法人との
関係が分かるよう具体的に記載する。
- 3 代表者氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

年度収益状況報告書

番 号
年 月 日

所 管 局 長 等 殿

住 所
団 体 名
代表者氏名
印

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定の通知があった農
林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業に関する 年度の収益の状況に
ついて、農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業実施要領第9の1の規定
により、下記のとおり報告する。

記

- 1 補助事業に係る工業所有権の譲渡若しくは実施権の設定、種苗法に基づく登
録品種に係る許諾による収益

項目名（ ） 円

- 2 補助事業の成果の企業化による収益

円

- 3 支出された企業化に係る費用または補助事業に関連して支出された技術開発
費の総額

項目名（ ） 円

- 4 補助金の確定額

年 月 日付け 第 号確定 円

(備考) 1 収益計算書等を添付すること。

2 代表者氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。